

質問

1. 洪水ハザードマップをどのように活用すべきなのか。
 2. 中小河川の洪水ハザードマップの作成について。
 3. 「要配慮者利用施設」の防災対策について。避難確保計画作成義務のある施設数及び計画の作成率について。今後、どのように作成を進めていくのか。

答弁

1. 松山市のハザードマップは千年に一回程度の氾濫で、想定される浸水範囲や深さ、継続時間のほか、氾濫した水流や堤防の浸食で家屋が被害を受ける地域などを、避難所や主要な避難路とあわせて掲載しています。市民の皆さんには、あらかじめ、このハザードマップで自宅周辺の危険性を確認し、どのタイミングで、どこに避難するかを日頃からご家族で話し合い適切に避難できるように活用していただきたいと考えています。
 2. 洪水ハザードマップには、河川管理者が作る浸水想定区域図が必要となります。そのため、今後も、内川など中小河川を管理する愛媛県に早期作成について依頼し、できるだけ速やかに洪水ハザードマップの作成を進めていきます。
 3. 今年8月末現在、浸水想定区域内の施設は766施設で、作成率は61.4%です。また、土砂災害警戒区域内の施設は60施設で、作成率は85.0%となっています。小野川や立岩川で新たに対象となる施設は、今年度中に抽出作業と手続を行い、計画の義務化をお知らせし、早期の作成を促していきます。現在、未作成の施設には、「逃げ遅れゼロ」の実現に向け、遅くとも令和3年度末までに全対象施設の計画作成を目指したいと考えています。

質問

1. 助成事業の立案の段階で、事業者の意見聴取や意見交換を行ったのか。
 2. 外国人技能実習生等の受入れ事業者に向けた助成制度の拡充や負担軽減となるような新たな助成事業を実施する考えはないか。
 3. 地域と外国人の共生のための施策について何か検討しているのか。

答弁

1. 事業の実施にあたっては、外国人材の受入れ組合を総括している愛媛県中小企業団体中央会や昨年度、設置された「愛媛県外国人材雇用・共生推進連絡協議会」の関係者などと意見交換を行いました。外国人材が企業に定着するためには、単なる雇用に対する補助よりも、職場内や地域での良好なコミュニケーションや資格取得が友好であるとの意見をいただきましたので、コミュニケーション能力向上のための翻訳機や日本語研修に加え、資格取得などに係る費用を補助対象にしているものです。本市全体の雇用・就労支援策を検討する中で、外国人雇用についても考えたいと思います。
 3. 昨年度、発足した愛媛県外国人材雇用・共生推進連絡協議会の場で、外国人との共生社会や誰もが住みやすい社会の実現に向けて、国と自治体等との連携を密にすることや、好事例を発信することなど、課題や対策について協議してきました。今後の新たな施策については、引き続き、こうした協議会の中で議論しながら、検討したいと考えています。

質問

1. 民間児童クラブに補助金等の支援は考えていないか。また、民間児童クラブの保護者負担金を助成する考えはないか。
 2. 民間企業等への委託について、どのような検討をし、連携はどのようになっているのか。

答弁

1. 本市では、地域全体で子どもを守り、育むという考えのもと、クラブの運営は各小学校単位の運営委員会に委託しており、支援員は、個別に配慮を要する子どもの特性やアレルギー対応などの研修を定期的に受講し、一人ひとりの子どもが安全に安心して過ごすことができるように努めています。また、子どもの成長に伴う行動範囲の広がりや、学校や家庭での態度への保護者の不安について相談を受けるなど、保護者支援も行っています。今年度、待機児童数に減少傾向がみられ、その要因の分析と併せて、今後の推移を見極める必要が生じています。また、新型コロナウイルス感染症の長期化等が、クラブ運営に及ぼす影響を見定めたいとも考えており、民間児童クラブへの補助や保護者負担金の助成については、こうした新たな状況を注視しながら、検討していきたいと考えています。
 2. 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言時の経験や感染症の終息が見えない中で新たな生活様式が求められていることなどが、児童クラブの運営や保護者の利用意向などに、今後どのような影響を及ぼすことになるのか見極めることも必要になっていきます。委託については、このような状況を踏まえて、検討しなければならぬと考えています。また、連携については、昨年度から、休日子どもカレッジを大学やNPO法人と連携して実施しています。

松山市議会議員

河本ひでき



ひでき通信 令和2年秋号 (第5号)

差出人/河本ひでき事務所 〒791-1105 松山市北井門2丁目9番15号

雲一つなく晴れ上がり、何をするにも心地よい季節になりました。
 9月19日には、政府が新型コロナウイルス対策で要請していた、イベント等の入場制限が緩和されましたが、残念ながら地域での行事やお祭りの中止が相次いであります。コロナだからできない！ではなく、コロナだから何ができるのか！を考える必要があります。冬場には、インフルエンザとの同時流行も懸念されており、まだまだ長期戦になります。新しい生活様式にあった、感染予防の対策が大事です。
 9月本会議にて一般質問させて頂きましたのでご報告させて頂きます。
 過ごしやすい季節ですが、無理をなさらないよう気をつけてお過ごしください。
 今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。



水害からの避難について

問 本市の比較的大きな河川のハザードマップは作成されたが、近年の雨の降り方を考えると中小河川の洪水を想定したハザードマップの作成にも引き続き取り組んでいく必要があると考えるがどうか。

答 被害を軽減し、確実な避難を進めるため、中小河川の洪水ハザードマップの作成は必要と考えている。ハザードマップに必要な浸水想定区域図の早期作成を、河川管理者である県に依頼し、できるだけ速やかにハザードマップの作成を進めていく。(防災・危機管理担当部長)

民間児童クラブについて

問 民間児童クラブが保護者のニーズに柔軟に対応するには人件費などがかる。他市では補助金交付を行っているところもあるが、本市でも、補助金などの支援や保護者の負担金を助成する考えはないか。

答 本市では概ね学校敷地内での施設整備を進めることができ、長期休業中には一時的に教室を借用するなど、他市とは違う形で待機児童の解消に積極的に取り組んでいる。今年度、待機児童数に減少傾向がみられ、その要因の分析と併せて今後の推移を見極める必要がある。また、新型コロナウイルスの長期化などがクラブ運営に及ぼす影響も見定めたいと考えており、民間児童クラブへの補助や負担金の助成については、こうした新たな状況を注視しながら検討していきたい。(子ども・子育て担当部長)

河本 英樹 議員 (みらい松山)

浸水想定区域内の施設 避難計画 61.4%が作成

市議会 (松山市) 14日、定例市議会(みらい松山)で、河本議員の一般質問に答えた。河本氏は、浸水想定区域内の76施設のうち、60施設(79.1%)が避難計画を作成済みと報告した。河本氏は、浸水想定区域内の76施設のうち、60施設(79.1%)が避難計画を作成済みと報告した。河本氏は、浸水想定区域内の76施設のうち、60施設(79.1%)が避難計画を作成済みと報告した。

ほかに、補正予算で、漁業者の安全活動などについて、11月からの事業の受け付けを始めた。

市 政 報 告

去年の8月に第1回市政報告会を開催させて頂き、沢山の方々にご参加いただきました。今年も開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で、開催を見合わせる事となりましたので、紙面にて1年間の市政報告をさせて頂きます。次年度の開催時には、直接、皆様のお声を聞かせて頂ければと思っております。

2019.8 北井門盆踊り大会・第1回市政報告会・松山まつり野球サンバ参加
市民福祉委員会・観光振興研修会・議会改革部委員会

2019.9 北井門敬老祝賀会・南中学校運動会・石井小学校運動会・河本ひでき通信発行
ついでる保育園 保護者懇談会・市民福祉委員会

2019.10 台湾観光経済交流事業・石井地区秋まつり・石井地区体育大会
ツバキカップ少年サッカー大会・松山センチュリーライオンズクラブ 献血イベント
第14回NPO法人LINK愛媛がートボール大会・LS21第5回勉強会
未来夢こども園運動会・マンダリンパイルーツ感謝の集い・河本ひでき後援会幹事会
野志克仁 市政報告会「笑顔で交流パーティー2019」



2019.11 みらい松山 当初予算、事業要望書・議会改革部委員会
台北市友好交流協定締結5周年記念事業
第23回松山南地区少年非行主張大会
議会運営委員会・12月本会議前イベント司会進行役

2019.12 松山市制施工 市議会開設130周年記念式典・センチュリーライオンズクラブ杯
石井地区農業祭・若手とともに走る会・天皇陛下御即位奉祝愛媛県民大会
河本ひでき後援会 幹事会

2020.1 松山市年賀交歓会・成人式・議会運営委員会 久留米市行政視察・消防出初式
樺まつりしめ縄作り・市民福祉委員会 沖縄行政視察
中村時広 新春の集い2020
建国記念の日奉祝愛媛県実行委員会就任・第14回芦原会館少年四国地区SABAKI

2020.2 樺まつり御渡 頭取・未来夢こども園 発表会・第4回議会報告会
福祉講座参加・議会改革部委員会・河本ひでき後援会 幹事会

2020.3 3月本会議一般質問・南中学校卒業式・市民福祉委員会・議会運営委員会
松山市議会政策研究会活動報告・未来夢こども園卒園式・ついでる保育園卒園式

2020.4 河本ひでき通信発行・議会運営委員会

2020.5 議会運営委員会・市民福祉委員会・新型コロナウイルス感染症対策 臨時議会

2020.6 松山市議会観光振興議員連盟・定期総会・議会運営委員会・議会改革部委員会
市民福祉委員会・土居田町カーブミラー設置・河本ひでき後援会 幹事会
北井門2丁目ゴミステーション設置

2020.7 子どもの事故（今在家）について協議
河本ひでき後援会 幹事会

2020.8 石井カップ開催・条例評価チーム会議・議会改革部会
防災危機管理課へ北井門町内会より雨具50部寄付
まちづくり協会、石井町内会長と避難所について協議
みらい松山 新型コロナウイルス感染対策に係る追加
支援等に関する要望



2020.9 9月本会議一般質問・議会改革部会
条例評価チーム会議・市民福祉委員会

9月23日に、市民福祉委員会での調査研究テーマの選定がありました。私は「子育て環境の充実について」を提案し、令和4年3月までの市民福祉委員会全体の調査研究テーマに決まりました。提案理由：地域の大人と子どもが触れ合う機会が減り、地域のつながりの希薄化による子どもや子育ての孤立化、子育てに不安を抱える保護者が増えている。また、共働き家庭の増加による保育ニーズも増大している。さらに近年では、子どもへの虐待の増加も問題となってきており、子育ての環境の変化による様々な課題が生じている。これらの課題を解決するためには、親だけでなく子育てを社会全体で積極的に支援する環境の充実が必要だと思い提案する。

●後援会●
〒791-1105
松山市北井門2丁目9番15号
TEL：089-961-1178
FAX：089-961-1106

Facebook も日々更新中
河本ひできホームページ開設中
<https://kawamoto-h.com>
市政への要望、お聞かせ下さい！！
お気軽にお問合せください。